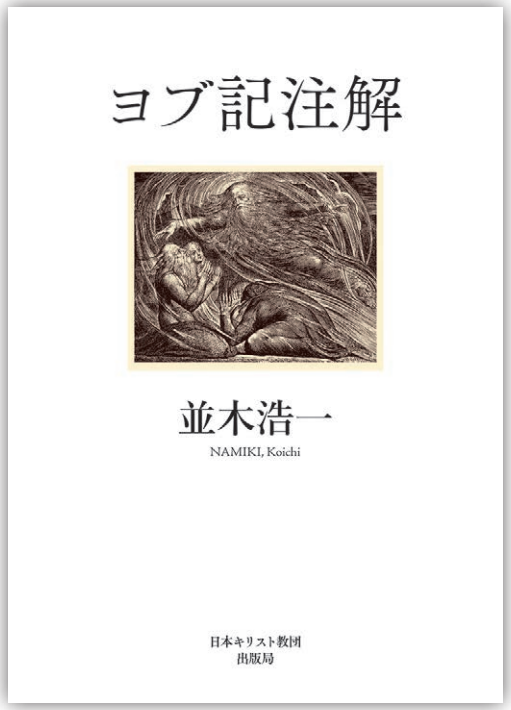
◆2021年6月の新刊　日本キリスト教団出版局

苦難と自由の本質に挑む、並木旧約学の集大成！

ヨブ記注解



並木浩一（なみきこういち） 著

1935年生まれ。国際基督教大学卒業、東京教育大学大学院博士課程単位取得。現在、国際基督教大学名誉教授。元東京神学大学非常勤講師。1989～97年、2001～2005年、日本旧約学会会長。

2021年
6月15日
刊行予定

正しい人がなぜ苦しむのか。神はなぜ悪を許容するのか。ヨブ記は人間が自由を持つがゆえの苦悩を徹底して描く。思想世界に深く切り込み、ヨブと共に苦難の意味と人間の自由を問い直す勇気が与えられる注解書。著者のヨブ記研究の集大成、ついに刊行！

A5判・上製・498頁・定価6,600円（本体6,000円＋税）

ISBN978-4-8184-1080-0　C3016

購入特典

先着300名様に
『ヨブ記　並木浩一訳』冊子プレゼント！

本書に分かれて収録されている著者の翻訳テクストを、まとめて読める冊子をプレゼント。カバーについている応募マークを切り取り、はがきに貼ってご応募ください。

推薦の言葉

いよいよ『ヨブ記注解』が刊行されます。日本を代表する旧約聖書学者である並木浩一先生が、半世紀に及ぶ「ヨブ記」研究の頂点として執筆した、本格的な注解書です。本書はヨブ記の意味と意図について、最新にして最高の見解を提示します。長く読みつがれる最良の注解書になるでしょう。

小友 聡（東京神学大学教授、日本基督教団中村町教会牧師）